

定期作況報告

平成17年5月
(5月20日現在)

北海道立北見農業試験場

1. 気象経過

1) 前年9月以降の経過

9月：上旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年並、平均気温は平年よりやや高かった。中旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年より低く、平均気温は平年並であった。下旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年より高く、平均気温は平年よりやや高かった。日平均気温の月平均は15.6℃で平年より0.7℃高かった。降水量は上旬・中旬・下旬とも平年よりやや少なかった（月合計72.0mmで平年の48%）。日照時間は上旬は平年より多く、中旬は平年より極めて多く、下旬は平年並であった（月合計161.3時間で平年の131%）。

10月：上旬の最高気温・平均気温は平年よりやや高く、最低気温は平年より高かった。中旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年並、平均気温は平年よりやや高かった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は8.7℃で平年より0.2℃高かった。降水量は上旬・中旬・下旬とも平年より少なかった（月合計11.0mmで平年の16%）。日照時間は上旬は平年よりやや少なく、中旬はやや多く、下旬は平年並であった（月合計156.1時間で平年の104%）。

11月：上旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年より高かった。中旬の最高気温は平年より高く、最低気温・平均気温は平年より極めて高かった。下旬の最高気温は平年より高く、最低気温・平均気温は平年よりやや高かった。日平均気温の月平均は3.1℃で平年より2.1℃高かった。降水量は上旬は平年より極めて多く、中旬は平年並、下旬は平年より少なかった（月合計46.5mmで平年の105%）。日照時間は上旬は平年より極めて少なく、中旬は平年より少なく、下旬は平年より多かった（月合計124.5時間で平年の93%）。

2) 根雪期間中の経過

12月：上旬の最高気温・平均気温は平年より高く、最低気温は平年よりやや高かった。中旬の最高気温・平均気温は平年よりやや高く、最低気温は平年並であった。下旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より極めて低く、平均気温は平年より低かった。日平均気温の月平均は-7.0℃で平年より0.1℃高かった。降水量は上旬・中旬は平年より極めて多く、下旬は平年より少なかった（月合計94.5mmで平年の254%）。日照時間は上旬・中旬は平年並、下旬は平年より多かった（月合計129.8時間で平年の99%）。

1月：上旬の最高気温は平年並、最低気温は平年より極めて低く、平均気温はやや低かった。中旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年より高かった。下旬の最高気温、平均気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より低かった。日平均気温の月平均は-9.6℃で平年より0.1℃低かった。降水量は上旬は平年よりやや少なく、中旬は平年並、下旬は平年よりやや少なかった（月合計34.0mmで平年の64%）。日照時間は上旬・下旬は平年並、中旬は平年より少なかった（月合計114.7時間で平年の93%）。

2月：上旬の最高気温は平年より高く、最低気温・平均気温は平年より極めて高かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年より低かった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年より極めて低かった。日平均気温の月平均は-9.5℃で平年より0.3℃低かった。降水量は上旬は平年より

少なく、中旬・下旬は平年並であった（月合計31.0mmで平年の103％）。日照時間は上旬・中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年並であった（月合計116.0時間で平年の81％）。

3月：上旬の最高気温はやや高く、最低気温・平均気温は平年よりやや低かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年並であった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年並であった。日平均気温の月平均は-4.0℃で平年より0.3℃低かった。降水量は上旬は平年より少なく、中旬は平年より多く、下旬は平年並であった（月合計38.0mmで平年の89％）。日照時間は上旬は平年より極めて多く、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年並であった（月合計192.3時間で平年の116％）

3) 融雪期以降の経過

4月：上旬の最高気温は平年より低く、最低気温は平年並、平均気温は平年よりやや低かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年よりやや低かった。下旬の最高気温は平年より極めて低く、最低気温は平年並、平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は3.4℃で平年より1.2℃低かった。降水量は上旬・下旬は平年よりやや多く、中旬は平年より少なかった（月合計63.5mmで平年の138％）。日照時間は上旬は平年よりやや少なく、中旬は平年より多く、下旬は平年並であった（月合計144.4時間で平年の94％）

5月：上旬の最高気温・平均気温は平年より極めて低く、最低気温は平年より低かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温は平年より極めて低かった。降水量は上旬は平年並、中旬は平年よりやや少なかった。日照時間は上旬は平年より極めて少なく、中旬は平年より多かった。

なお、根雪始は平年より6日遅い12月5日、融雪期は平年より3日遅い4月14日で、根雪期間は平年より3日間短い131日間であった。耕鋤始は平年より6日 4月20日であった。

注) 降水量、日照時間についての平年値との比較表現は、各旬における過去10年間の出現値の幅に基づいているため、「平年並」に含まれる値の範囲は旬毎に異なる。

4) 季節表

項目 年次	初 霜 月 . 日	降雪始 月 . 日	根雪始 月 . 日	融雪期 月 . 日	根雪期間 日 数	耕 鋤 始 月 . 日	降雪終 月 . 日	晩 霜 月 . 日
本 年	平成16年 10.14	10.26	12. 5	平成17年 4.14	131	4.20	5.10	5.14
平 年	10.11	10.31	11.29	4.11	134	4.26	4.29	5.17
比 較	3	△ 5	6	3	△ 3	△ 6	11	△ 3

注) 観測は北見農試（訓子府町弥生）で行い、平年値は前10か年の平均値である。

データは5月21日現在

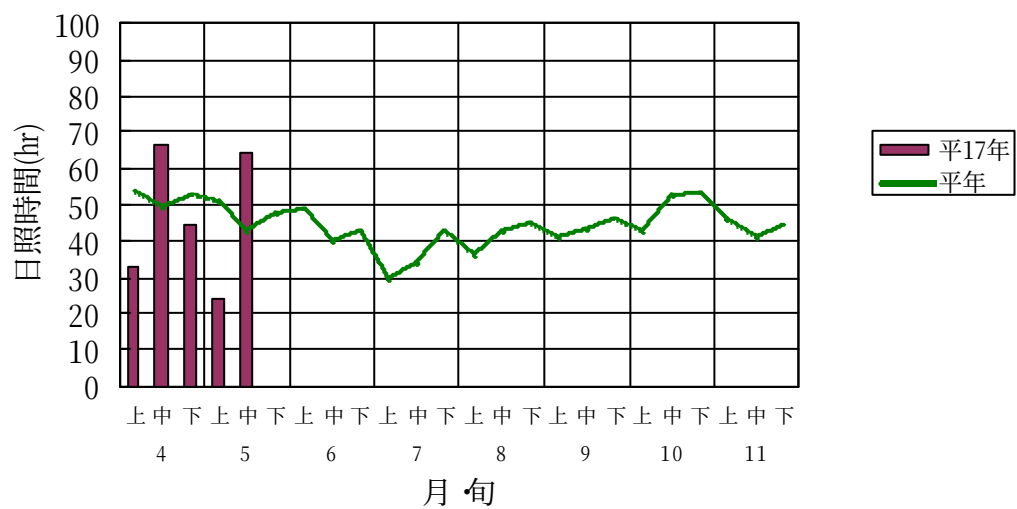
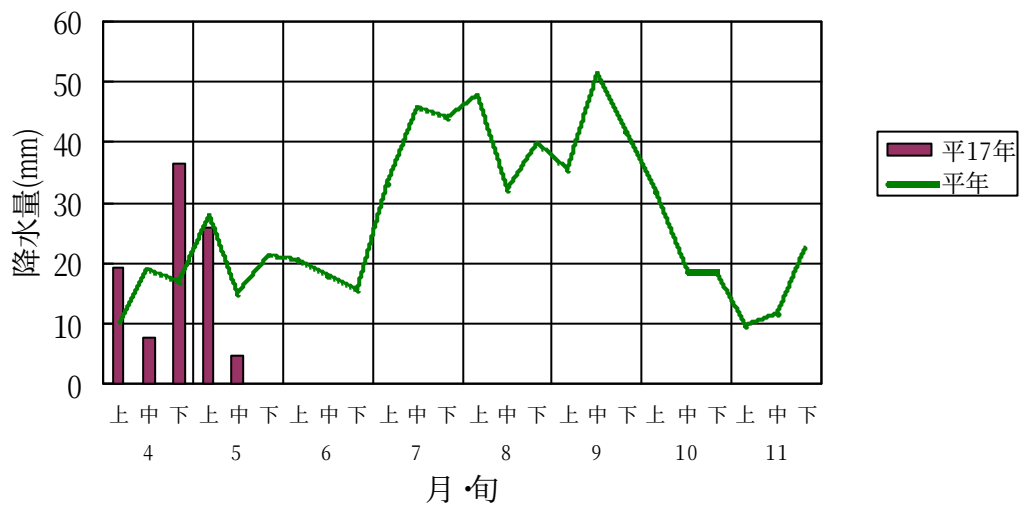
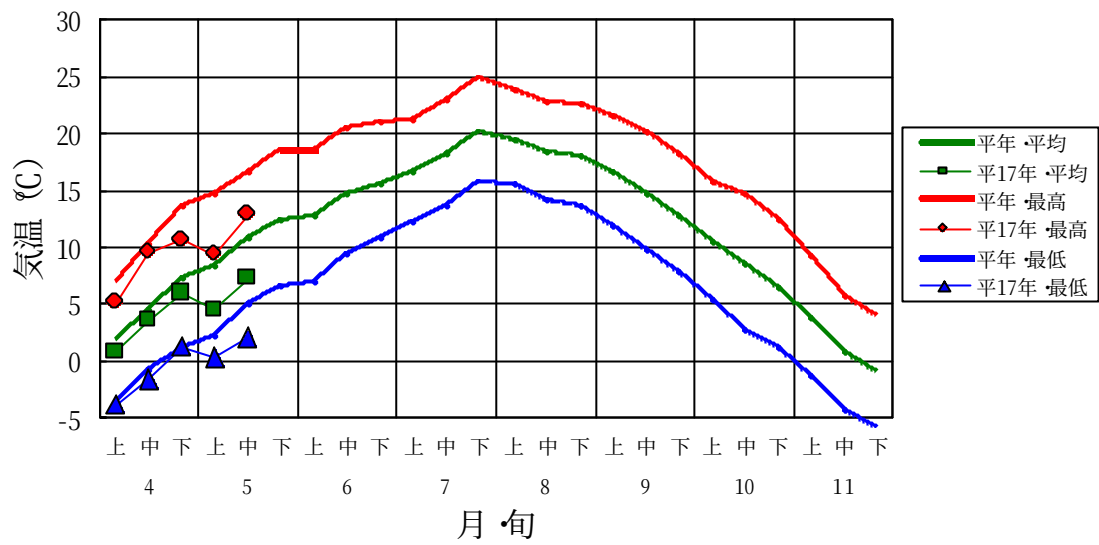
5) 気象表

月 旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
9上	18.1	16.9	1.2	23.9	21.7	2.2	11.8	12.2	△ 0.4	15.5	36.8	△ 21.3	57.9	41.3	16.6
9中	15.1	15.0	0.1	21.9	19.9	2.0	8.9	10.5	△ 1.6	29.5	65.3	△ 35.8	58.7	38.6	20.1
9下	13.7	12.8	0.9	18.2	18.0	0.2	9.6	7.9	1.7	27.0	48.9	△ 21.9	44.7	43.6	1.1
10上	11.8	10.5	1.3	17.1	16.1	1.0	7.2	5.4	1.8	2.5	32.6	△ 30.1	42.6	44.7	△ 2.1
10中	9.4	8.5	0.9	16.9	14.6	2.3	3.1	2.7	0.4	5.5	18.5	△ 13.0	62.9	51.2	12.0
10下	5.2	6.5	△ 1.3	11.4	12.4	△ 1.0	0.2	1.2	△ 1.0	3.0	18.2	△ 15.2	50.6	54.6	△ 3.6
11上	6.2	3.8	2.4	10.2	9.6	0.6	2.4	-1.8	4.2	26.0	7.2	18.8	29.1	49.5	△ 20.1
11中	3.3	0.5	2.8	7.9	5.6	2.3	-0.9	-4.6	3.7	13.0	12.7	0.3	37.0	42.1	△ 4.8
11下	-0.2	-1.1	0.9	5.6	3.8	1.8	-5.2	-5.8	0.6	7.5	24.4	34.0	58.4	42.7	△ 35.2
12上	-3.2	-5.2	2.0	1.7	-0.1	1.8	-9.5	-10.3	0.8	62.0	16.0	16.6	32.6	39.7	22.3
12中	-6.8	-7.4	0.6	-1.2	-1.8	0.6	-12.3	-12.7	0.4	31.5	8.7	27.8	36.5	43.4	△ 11.9
12下	-10.7	-8.5	△ 2.2	-3.5	-2.8	△ 0.7	-17.9	-14.1	△ 3.8	1.0	12.6	48.1	60.7	47.5	△ 46.5
1上	-9.8	-8.5	△ 1.3	-2.7	-2.8	0.1	-17.1	-14.4	△ 2.7	8.5	13.8	△ 5.3	40.7	38.3	2.4
1中	-8.0	-9.9	1.9	-3.5	-4.3	0.8	-13.1	-15.8	2.7	14.5	8.4	6.1	27.2	39.6	△ 12.4
1下	-11.1	-10.0	△ 1.1	-5.0	-4.1	△ 0.9	-18.1	-16.1	△ 2.0	11.0	16.9	△ 5.9	46.8	48.2	△ 1.4
2上	-6.1	-10.1	4.1	-2.0	-3.8	1.8	-10.7	-16.5	5.8	1.0	8.4	△ 7.4	37.7	49.4	△ 11.7
2中	-11.8	-9.6	△ 2.3	-5.4	-3.3	△ 2.1	-18.3	-16.2	△ 2.1	19.5	11.9	7.6	38.6	44.8	△ 6.2
2下	-11.0	-7.8	△ 3.2	-4.7	-1.6	△ 3.1	-18.2	-14.5	△ 3.7	10.5	9.0	1.6	39.7	45.4	△ 5.7
3上	-8.1	-7.0	△ 1.1	-0.5	-1.3	0.8	-15.0	-13.6	△ 1.4	3.0	15.0	△ 12.0	75.2	50.8	24.4
3中	-3.3	-3.4	0.1	2.0	1.7	0.3	-10.0	-9.5	△ 0.5	22.0	7.6	14.5	46.9	52.0	△ 5.1
3下	-0.9	-1.0	0.1	3.8	4.0	△ 0.2	-6.2	-6.6	0.4	13.0	21.9	△ 8.9	70.2	61.1	9.1
4上	0.9	1.9	△ 1.0	5.2	7.0	△ 1.8	-3.9	-3.5	△ 0.4	19.5	9.0	10.6	33.0	53.9	△ 20.9
4中	3.5	4.5	△ 1.0	9.5	10.2	△ 0.7	-1.6	-0.9	△ 0.7	7.5	18.7	△ 11.2	66.9	48.1	18.8
4下	6.0	7.4	△ 1.5	10.7	13.7	△ 3.0	1.2	1.2	0.0	36.5	17.2	19.4	44.5	52.4	△ 7.9
5上	4.5	8.4	△ 3.9	9.3	14.6	△ 5.3	0.4	2.3	△ 1.9	26.0	17.2	8.9	24.2	52.4	△ 28.2
5中	7.3	10.9	△ 3.6	12.9	16.9	△ 4.0	2.2	5.1	△ 2.9	5.0	17.2	△ 12.2	64.1	52.4	11.7

注) 観測値は置戸町境野のアメダスによる。平年値は前10か年の平均値である。

日最高気温、日最低気温は、アメダスの毎正時観測値（1時から24時までの24個）から算出したものである。一方、気象庁発表の値は平成15年1月1日の値から10分ごとの観測値（0時10分から24時までの144個）による新たな算出方法に変更されており、ここに記載した値とは一致しない。10分値を用いた日最高気温は毎正時の観測値を用いたものより平均して0.3℃高く、日最低気温は0.2℃低くなる傾向がある。詳細は気象庁ホームページ（http://www.data.kishou.go.jp/rank_ch_info.htm）参照。

6) 気象経過のグラフ



2. 当場の作況^{注)}

注) 本作況報告は北海道立北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、網走支庁管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作 況：やや不良

事 由：播種期はほぼ平年並であった。播種後の気温は10月下旬を除き高く推移したため、出芽は良好で、越冬前の生育は草丈、茎数とも平年を大きく上回った。根雪始は12月5日で平年より6日遅かった。融雪期は平年より3日遅い4月14日となり、根雪期間は平年より3日短い131日間であった。調査圃場を含め融雪剤を散布した圃場では10～12日融雪が早かった。雪腐病防除後、根雪始までの期間がやや長かったこともあり、雪腐病の発生は平年よりやや多かった。4月下旬以降、低温・寡照で経過したため、草丈は平年より大幅に低い、茎数は「ホクシン」「チホクコムギ」では平年より多く、「タクネコムギ」「ホロシリコムギ」では平年並である。

以上のことから現在の作況は「やや不良」である。

調査項目	タクネコムギ			ホクシン			チホクコムギ			ホロシリコムギ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (平成16年月.日)	9.16	9.15	1	9.16	9.16	0	9.16	9.15	1	9.16	9.15	1
出芽期 (平成16年月.日)	9.24	9.23	1	9.24	9.24	0	9.24	9.23	1	9.24	9.23	1
草丈(cm) (平成16年11月20日)	25.4	20.3	5.1	25.6	18.2	7.4	25.9	18.9	7.0	26.3	19.3	7.0
草丈(cm) (平成17年5月20日)	33.7	44.5	△10.8	36.2	40.9	△4.7	32.7	43.0	△10.3	35.0	48.1	△13.1
茎数(本/㎡) (平成16年11月20日)	2641	1983	658	2239	1475	764	2376	1798	578	2256	1681	575
茎数(本/㎡) (平成17年5月20日)	1378	1317	61	1606	1316	290	1565	1461	104	1344	1402	△58

注) 平年値は前7か年中、「タクネコムギ」「ホクシン」は平成14年、15年、「チホクコムギ」「ホロシリコムギ」は平成11年、15年を除く5か年の平均。「ホクシン」の播種量は255粒/㎡、その他の品種の播種量は340粒/㎡。

2) 春まき大麦(二条大麦) 作 況：やや不良

事 由：播種は平年並み5月2日であった。播種後の気温が平年よりも低く経過したために、出芽期は平年より6日遅い5月19日となった。草丈も平年値の9.0cmを大きく下回る3.5cmであった。以上のことから現在の作況は「やや不良」である。

調査項目	りょうふう		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.2	5.2	0
出芽期 (月.日)	5.19	5.13	6
草丈(cm) (5月20日)	3.5	9.0	△5.5

注) 平年値は前7か年中、平成12年、13年を除く5か年の平均。

3) 春まき小麦 作 況：やや不良

事 由：融雪期は遅れたが、融雪剤を散布した圃場では乾燥が比較的早く、播種は平年より3日早い4月19日に行った。播種後に降雪があり、その後も低温傾向であったため出芽が遅れ、出芽期は平年並みの5月5日となった。出芽後も低温が続き、草丈・茎数ともに平年を大きく下回っている。

以上のことから現在の作況は「やや不良」である。

調査項目	ハルユタカ		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	4.19	4.22	△3
出芽期 (月.日)	5.5	5.5	0
草丈(cm) (5月20日)	9.3	17.1	△7.8
茎数(本/㎡) (5月20日)	353	443	△90

注) 平年値は前7か年中、平成12年、16年を除く5か年平均。

4) てんさい 作 況：やや不良

事 由：移植栽培の播種期は平年より4日早い3月22日に行い、育苗期間中の生育は順調であった。しかし、5月上旬の天候不順のため、移植期ならびに直播栽培の播種期は平年より5日遅れの5月13日であり、直播「モノホマレ」はまだ出芽していない。

以上のことから現在の作況は「やや不良」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			モノホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	3.22	3.26	△4	3.22	3.26	△4	5.13	5.7	6
移植期 (月.日)	5.13	5.8	5	5.13	5.8	5	—	—	—
出芽期 (月.日)	—	—	—	—	—	—	—	5.18	—

注) 平年値は前7か年中、直播「モノホマレ」は平成11年、16年、移植「モノホマレ」は平成10年、16年、「アーベント」は平成10年、16年をそれぞれ除く5か年の平均。

5) 牧草（チモシー） 作 況：やや不良

事 由：萌芽期はほぼ平年並であったが、冬損程度は平年よりやや高かった。5月18日現在の被度は平年並である。草丈は平年より低い。

以上のことから現在の作況は「やや不良」である。

調査項目		ノサップ		
		本年	平年	比較
萌芽期	(月. 日)	4.17	4.16	1
冬損程度		2.0	1.0	1.0
全体被度 (%)	5月18日	100	100	0
草丈 (cm)	5月18日	29	43	△ 14

注) 平年値は前3か年の平均(耕種概要・調査項目が大幅に変更されたため)。

冬損程度は1:無または微～9:甚。

6) たまねぎ 作 況：平年並(参考)

事 由：播種は「改良オホーツク1号」では平年より8日早い3月4日、「スーパー北もみじ」では平年より2日早い3月10日に行った。播種後は平年並の気象に推移し、出芽期は「改良オホーツク1号」では平年より10日早い3月15日、「スーパー北もみじ」では平年並の3月25日であった。育苗期間中はやや低温に推移したが、苗生育はおおむね順調であった。移植は「改良オホーツク1号」では平年より9日早い5月6日、「スーパー北もみじ」では平年より4日早い5月11日に行った。移植時の苗質は、草丈がやや低かったものの、生葉数および葉鞘径はほぼ平年並であった。

以上のことから現在の作況は「平年並」である。

調査項目	改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月. 日)	3.4	3.12	△ 8	3.10	3.12	△ 2
出芽期 (月. 日)	3.15	3.25	△ 10	3.25	3.25	0
移植期 (月. 日)	5.6	5.15	△ 9	5.11	5.15	△ 4
草丈 (cm) (5月20日)	24.1	26.1	△ 2.0	19.2	24.1	△ 4.9
生葉数 (枚) (5月20日)	3.2	3.1	0.1	3.0	3.2	△ 0.2
葉鞘径 (mm) (5月20日)	4.4	3.8	0.6	4.2	3.8	0.4

注) 平成14年以前は固定は場(火山性土)の成績、平成15年以降(本年を含む)は沖積土の成績のため「参考扱い」とする。平年値は前7か年中、「スーパー北もみじ」は平成12年、16年を、「改良オホーツク1号」は平成10年、16年をそれぞれ除く5か年の平均。

付表1 各作物の耕種概要

作物名	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 cm	株間 cm	一株 本数	播種粒数 粒/m ²	播種量 kg/10a	株数 株/10a
1. 秋まき小麦	6.0	4	緑肥大豆	30.0	条播	—	340(255)	—	—
2. 二条大麦	7.2	4	大豆	30.0	条播	—	340	—	—
3. 春まき小麦	7.2	4	大麦	30.0	条播	—	340	—	—
4. とうもろこし	11.2	3	シロカラシ	75.0	17.8	1	—	—	7,491
5. 大豆	9.6	3	秋まき小麦	60.0	20.0	2	—	—	8,333
6. 小豆	9.6	3	秋まき小麦	60.0	20.0	2	—	—	8,333
7. 菜豆	9.6	3	秋まき小麦	60.0	20.0	2	—	—	8,333
8. ばれいしょ	37.8	3	とうもろこし	75.0	30.0	1	—	—	4,444
9. てんさい	100	3	秋まき小麦	60.0	23.8	1	—	—	7,003
10. 牧草(チモシー)	2.7	4	緑肥えん麦	30.0	条播	—	—	2.0	—
11. たまねぎ	10.0	2	たまねぎ	30.0	10.5	1	—	—	31,750

注) 秋まき小麦の播種粒数欄の()は「ホクシン」の播種粒数を示す。

付表2 各作物の耕種概要

作物名	施肥量 (kg/10a)						備考
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
1.秋まき小麦	6+3	20.0	9.6	4.0	3,000	重過石：150 炭カル：150	2年目草地
2.二条大麦	4.0	16.2	9.4	3.4			
3.春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0			
4.とうもろこし	14.0	22.0	12.0	4.0			
5.大豆	1.8	20.0	7.8	3.0			
6.小豆	4.0	20.0	11.2	4.0			
7.菜豆	4.0	16.0	9.3	3.3			
8.ばれいしょ	4.8	12.0	8.4	3.0			
9.てんさい	15.0	21.3	13.8	5.0			
10.牧草(チモシー)	15.0	15.0	15.0	2.3	炭カル：200、タヅリン:28.6		
11.たまねぎ	15.0	50.0	15.0	3.5		2,000	